

産業建設委員会・分科会

質 令和4年8月大雨被害による農地及び農業用施設災害復旧事業費補助金に關し、今回の追加補正分で復旧のめどが立ったものと考えているか。

答 今回の補正は国庫補助災害分の工事費について、2つの土地改良区に補助しようとするものである。8月の専決処分による各団体への補助分も含め、これで復旧できるものと考えている。

質 商工費に關し、地元企業人材育成支援事業費を追加する要因は。

答 補助金の交付対象とする業種について、3年度までは対象を限定していたが、4年度から限定しない取扱いに変更したことなどにより、当初想定していた申請件数よりも増える見込みにあることから追加しようとするものである。

質 能代市工業用水道事業の設置に關して、水質や単価はどうなるのか。

答 工業用水道は、上水道の水質基準の適用を受けず、飲料用には使用できない。単価については、現在、概算設計の段階であり、今後、詳細な設計を行い、事業費を積算していく中で、単価を決定したいと考えている。

質 能代市簡易水道事業に地方公営企業法を適用することに関して、適用した場合どのように変わるのか。

答 会計処理の方式が官公庁会計による単式簿記から、公営企業会計による複式簿記へ移行することで、財務諸表を作成することとなり、財政状況がより明確になる。

質 簡易水道事業と水道事業の料金体系を同一にする考えはあるか。

答 当面は現在の料金体系を継続したいと考えているが、状況を見ながら判断していきたい。

質 秋田県及び能代市における生活排水処理事業の運営に係る連携協約の締結に關する協議に關して、連携協約の締結により、今後どのようになるのか。

答 秋田県並びに県内市町村の生活排水処理事業において、効率的、持続的な事業運営を支援する体制を構築するため、広域的に自治体の事務を補完する組織として、官庁が51%、民間が49%出資する資本金1億円の株式会社を設立することとなる。運用開始時にあける組織体制は、出資した自治体及び民間会社等による職員15名程度を予定している。

質 市で行っている業務と補完組織が行う業務はどのように分担していくのか。

答 補完組織では経営戦略やストックマネジメント計画の策定などの高度な業務と現場の工事監督や設計積算業務などを支援する一般的な業務の2つを行うこととなる。一般的な業務は引き続き市で行うことを考えており、高度な業務の経営戦略やストックマネジメント計画の策定について依頼したいと考えている。

質 補完組織の運営に伴う負担金は発生するのか。

答 定期的に支出する負担金等はないが、業務を発注し、完了した際に対価を支出することとなる。

(今野孝嶺)

議長の主な動き 10〜12月

- ・能代市グラウンド・ゴルフ場オープンングセレモニー
- ・能代山本広域市町村圏組合議会定例会
- ・秋田県木材加工推進機構 創立30周年記念式典・祝賀会
- ・第48回能代市総合体育大会総合開会式
- ・日本海沿岸東北自動車道建設促進・秋田県北部期成同盟会「秋田県北部地域日沿道建設促進フォーラム」
- ・第28回きみまちの里フェスティバル
- ・全国市議会議長会研究フォーラム in 長野のしろ産業フェア2022開会セレモニー
- ・第41期女流本因坊戦 5番勝負第2局 能代市対局 前夜祭・初手観戦
- ・能代商工会議所青年部創立35周年記念式典・記念祝賀会
- ・能代商工会議所 臨時議員総会懇親会
- ・東北市議会議長会 理事会
- ・能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会講演会
- ・日本海沿岸東北自動車道沿線市町村建設促進大会
- ・秋田県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- ・秋田県市議会議長会 臨時会
- ・秋田県知事と市町村議会議長との行政懇談会
- ・全国過疎地域連盟 第54回総会
- ・第39回伝統的工芸品月間国民会議全国大会記念式典
- ・陸上自衛隊東北方面音楽隊コンサート in 能代
- ・県道西目屋二ツ井線荷上場ハイパス安全祈願祭並びに開通式典
- ・県道西目屋二ツ井線荷上場ハイパスに完成祝賀会
- ・能代山本広域市町村圏組合議会臨時会
- ・八峰町 森田新一郎町長 お別れの会

(代理含む)

議長の交際費を公開します 《10月〜12月分》

- ・秋田県木材加工推進機構創立30周年記念式典
 - ・祝賀会 5,000円
- ・第41期女流本因坊戦5番勝負第2局能代市対局前夜祭 7,000円
- ・能代商工会議所青年部創立35周年記念式典
 - ・記念祝賀会 7,000円
- ・能代商工会議所臨時議員総会懇親会 8,000円

※詳しくは本庁舎 1階の行政情報コーナーで閲覧できます。
 ※議長交際費は「能代市長の交際費に関する規定」に準じて支出しております。

議会改革調査特別委員会の設置

12月20日に議会改革調査特別委員会を設置しました。

【付議事件】

- (1) タブレット端末の活用
 - (2) 政治倫理の確立
- 同委員会の委員は次のとおりです。

委員長	安岡 明雄
副委員長	阿部 誠
委員	安井 英章
	大高 翔
	針金 勝彦
	相場 小野
	未来子 立